

大井第一マイ・タウン21

11月号 №231

発行：編集委員会
住所：南大井1-12-6
大井第一地域センター内
電話：3761-2000
FAX：5493-7286
令和5年10月20日発行



上記QRコードでカラー版やバックナンバーが見れます。

< 新会長紹介 >

鮫洲北町会

会長 高橋 謙二

この度、小木曾前会長の後任として、令和5年4月23日より当町会の町会長に就任いたしました。

当町会は小さい町会ですが、京急電鉄鮫洲駅を擁し、昔ながらの温かみのある町会であると自負いたしております。これは、小木曾前会長をはじめ代々の町会長の方々が築き上げてきた賜物だと思っております。

まだまだ新型コロナウイルスが心配では

ありますが、この伝統を崩さず、新しい時代に寄り添った町会運営を町会の方々と共に協力し合いながら出来るように、精一杯の努力をしていきたいと思っております。



高橋 謙二 会長

< 新校長紹介 >

鮫浜小学校

校長 坂詰 晃

「校長先生、この鮫浜小学校は本当にすてきな学校で、私の、地域の誇りなんですよ。」PTA夏祭りに「神輿体験」で来てくださった町会の方から声をかけられました。創立147周年の歴史と伝統、培われてきた人と人とのつながりの温かさ、地域の方々との絆と連携が伝わるお言葉でした。1学期、一緒に過ごしてきた子ども達の姿からも、鮫浜小学校が活気あるすてきな学校だと実感しております。

私は4月より鮫浜小学校の校長に着任しました、坂詰 晃（さかづめ あきら）と申します。同じ品川区内の大原小学校からまいりました。周りの人たちに思いやりを

もって「優しく」手を差し伸べる、声をかけ合える子ども達がいっぱいの明るく温かい学校づくりを、そして子ども達が毎日「ワクワク」しながら笑顔で学校に登校できる学校づくりを、教職員と一丸となってすすめてまいります。本校の教育活動におけるご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。



坂詰 晃 校長

4年ぶりのお祭りにわくわくドキドキ 鮫洲北町会

コロナ禍で中止になっていたお祭りが4年ぶりに開催されると聞いてわくわくしました。しかし連日35度の猛暑続きの天気の中で本当に子ども達が参加してくれるのかと心配していましたが、初日から暑さにも拘らず多数の子ども達が集まり、町会役員の方たちも大変に喜んでいました。

汗を拭きながら山車を引っ張る子ども達や、顔を真っ赤にして声を張り上げ神輿を担ぐ子ども達に町会オリジナル「ミスト」が噴射され、終わった後にかき氷を口にした子ども達も大人もニコニコ顔でした。

初めて子どもと参加した20代・30代のご夫婦たちは町会ポスターを見て、お祭りの経験がない子ども達にぜひ体験させた

いとの思いがあったとのこと、また以前に家族旅行と重なり参加できなかった方も今回とても楽しく、次回も子どもと参加したいとの声をいただきました。そしてサプライズでこの時期に珍しい獅子舞が披露され、拍手喝采が起こり思い出に残るお祭りになりました。来年も無事故で楽しいお祭りができる様に祈るばかりです。



国宝迎賓館赤坂離宮の見学会

南大井第四町会

6月29日（木）町会高齢者部会豊寿会の皆さんと迎賓館赤坂離宮の見学会に参加しました。

明治42年東宮御所として誕生した後、赤坂離宮となり、昭和49年に迎賓館として蘇りました。創建から100年を迎えた平成21年には本館、正門、噴水などが国宝に指定されました。

受付でセキュリティチェックを済ませてから本館の玄関ホール、2階の大ホールへの足を進めると目映い世界が広がっています。

順路に従い控えの間「彩鸞の間」、晩餐会が催される「花鳥の間」と「羽衣の間」、そして最も格式が高い「朝日の間」など見学しました。
さいらん

内装はそれぞれ天井画、カーテン、緞帳、シャンデリア、家具などとても重厚で



格調高く華やかな様は多くの専門家の方々の総力の結集が伝わってきました。

二度の大改修を経て美しく生まれ変わっています。

日本における唯一のネオバロック様式の西洋風宮殿建築物ですので、ぜひ一度は訪れていただきたい所ですね。

